

家庭で一日5分絵本の読み聞かせをしましょう

# どの本 よもうかな

3・4歳向けの絵本



2024年度版

## はじめに

広島市では、令和3年3月に策定された「広島市子供の読書活動推進のための取組」の中で、家庭における子供の読書活動の推進を掲げています。家庭での子供の読書活動の大切さへの理解を深めるため、図書館では発達段階に応じた絵本などのリストを作成、配布することとしています。

この冊子は、こうしたことを踏まえて、絵本の読み聞かせを通じた、親子のコミュニケーションやふれあいの場として、家庭での読書活動を支援するため、長く読み継がれてきた絵本の中から、3・4歳向けに33冊を選んで紹介しています。

このくらいの年齢になると、多くの子が簡単なストーリーを理解できるようになり、楽しめる作品の種類も増えてきます。この冊子を参考に多くの絵本と出合っただけであれば幸いです。



広島市こども図書館  
マスコットキャラクター  
「ブックル」



## この冊子の利用のしかた

1. この冊子で紹介した本は、3・4歳の幼児を対象として選んでいますが、対象年齢は目安としてご覧ください。
2. 本は、書名の50音順で並んでいます。
3. 本に関する記載事項は、こども図書館の請求記号(E：絵本)、書名、シリーズ名、著者・訳者・画家名、出版社、出版年、価格の順になっています。
4. 本の下でのメモ欄は読書記録などにご利用ください。



E  
**あおくんときいろちゃん**

あおくんときいろちゃんは大の仲良し。いつでも一緒です。あんまり仲が良すぎて、ある日、二人はひとつになって、みどりになりました。ところが、みどりの子を見たパパとママは……。青や黄色の図形で構成された、楽しい絵本です。

レオ・レオーニ 作 藤田 圭雄 訳  
至光社 1967年 ¥1,200+税

Memo

E  
**アンガスとあひる**  
(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

子犬のアンガスは、知りたがりやです。中でも、アンガスが一番知りたかったことは、庭の生垣の向こう側から聞こえてくる、やかましい音の正体でした。好奇心いっぱいのアンガスの様子がほほえましい絵本です。

マージョリー・フラック さく・え 瀬田 貞二 やく  
福音館書店 1974年 ¥1,100+税



Memo

E  
**いたずらこねこ**  
(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)



小さな庭の小さな池に小さなかめが住んでいました。となりの家には、小さないたずらこねこが住んでいました。生まれて初めて見るかめに興味しんしんのこねこがとった行動とは？マイペースなかめとこねこのやりとりが楽しく描かれています。

バーナディン・クック ぶん まさき るりこ やく レミイ・シャーリップ え  
福音館書店 1964年 ¥1,100+税

Memo



E  
**おおきなかぶ—ロシアの昔話—**  
 (こどものとも絵本)

おじさんが植えたかぶは、とてつもなく大きくなりました。大きなかぶと、それを抜こうとするおじさんたちの様子が画面いっぱいに力強く描かれています。「うんとこしょ どっこいしょ」の言葉の繰り返しも楽しい、ロシアの昔話絵本。

A.トルストイ 再話 内田 莉紗子 訳  
 佐藤 忠良 画  
 福音館書店 1966年 ¥1,000+税



Memo

E  
**おだんごばん**  
 (日本傑作絵本シリーズ)

おばあさんの作ったおだんごばんは、窓のところで冷やされているうちに、つつい転がり、表の通りへ出て行きました。途中出会ったうさぎに食べられそうになりますが、うまく逃げ出します。その後次々にくまやおおかみに会い……。ロシアの昔話絵本。



せた ていじ やく わきた かず え  
 福音館書店 1966年 ¥1,200+税



Memo



E  
**おやすみなさいコッコさん**  
 (幼児絵本シリーズ)

夜になりみんなが眠っても、コッコさんはまだ起きています。お月さまが「コッコさんおやすみなさい。もうそらのくもがねむったよ」と言います。でも、コッコさんは「そらのくもがねむってもコッコはねむらないもん」と言い、眠ろうとしません。

片山 健 さく・え  
 福音館書店 1988年 ¥900+税



Memo





E  
かしいビル

メリーはおばさんから、お泊りの招待状をもらいました。持っていくものをトランクにつめました。なんと、人形のビルを入れるのを忘れてしまいます。かわいそうなビル！でも、ビルは起き上がり、メリーに追いつこうと全速力で走ります。

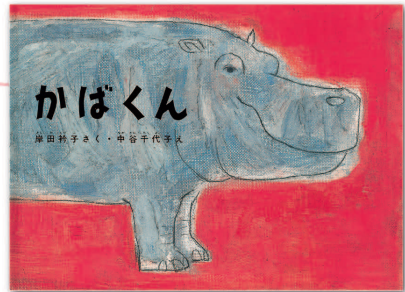
ウィリアム・ニコルソン さく  
まつおか きょうこ やく よしだ しんいち やく  
ペンギン社 1982年 ¥1,000+税

Memo

E  
かばくん  
(こどものとも絵本)

動物園に朝が来ました。ねぼすけかばくんは、まだ眠っています。そこへ、男の子に連れられたかめくんがやってきて、かばくに挨拶をします。かばくんの一日を追った、ほのぼのとした絵本です。

岸田 衿子 作 中谷 千代子 画  
福音館書店 1966年 ¥1,000+税



Memo



E  
くまのコールテンくん

おもちゃ売り場で誰かに買われるのを待っていた、くまのぬいぐるみのコールテンくん。ある朝、一人の女の子がコールテンくんの前で立ち止まりました。コールテンくんと女の子の交流に心が温まります。

ドン=フリーマン さく まつおか きょうこ やく  
偕成社 1975年 ¥1,200+税

Memo



E  
**ぐりとぐら**  
(ぐりとぐらの絵本)

森へ出かけた野ねずみのぐりとぐらは、とても大きなたまごを見つけました。お料理すること食べることが好きなふたりは、たまごでカステラを作って森の動物たちにごちそうしました。世代を超えて親しまれています。

なかがわ りえこ さく おおむら ゆりこ え  
福音館書店 1967年 ¥1,000+税



Memo

E  
**ぐるんぱのようちえん**  
(こどものとも絵本)

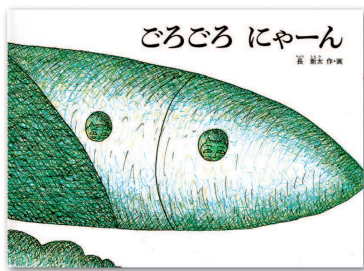
ぞうのぐるんぱは、ジャングルを出て働くことになりました。ビスケット・お皿・靴など、何を作っても大きすぎて店を追い出されてしまいます。でも、しょんぼりしていたぐるんぱにも役に立つ時がきました。明るい色彩の絵とリズムカルな文章が楽しい絵本。



西内 ミナミ さく 堀内 誠一 え  
福音館書店 1966年 ¥1,000+税



Memo



E  
**ごろごろにゃーん**  
(こどものとも絵本)

飛行機は「ごろごろ」、猫たちは「にゃーんにゃーん」と鳴いています。猫たちが乗り込んだ飛行機が、「ごろごろにゃーん」と海や山、町を飛んで行くと——。同じ言葉の繰り返すと、次々に現れる奇想天外な景色との対比がユーモラスです。

長 新太 作・画  
福音館書店 1984年 ¥1,000+税



Memo





E  
**三びきのこぶた**  
(こどものとも絵本)

ある日、3匹のこぶたは自分でくらすことになり、それぞれ家を建てました。1匹目はわらで、2匹目は木の枝で、3匹目はレンガで。そこへ、おおかみがこぶたを食べにやって来ます。イギリスの原話を忠実に再話した「三びきのこぶた」の代表的な絵本。

瀬田 貞二 やく 山田 三郎 え  
福音館書店 1967年 ¥1,000+税

Memo

E  
**三びきのやぎのがらがらどん—ノルウェーの昔話—**  
(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

3匹のやぎが、山の草場で太ろうと、山へ登っていきました。ところが、途中の橋の下に気味の悪い大きなトロールがいます。小さいやぎと中ぐらいのやぎがうまく逃げたあと、大きいやぎがトロールをやっつけてしまいます。ノルウェーの昔話が力強い絵で描かれています。

せた ていじ やく マーシャ・ブラウン え  
福音館書店 1965年 ¥1,200+税



Memo



E  
**しょうぼうじどうしゃじぶた**  
(こどものとも絵本)

ある町の消防署に、はしご車や高圧車、救急車と一緒に、古いジープを改良した小さい消防車のじぶたがいました。じぶたは、ほかの3台に比べて自分がちっぽけなようで、悲しい思いをしていました。でもある日、山小屋が火事になり、じぶたが出動することに！

渡辺 茂男 さく 山本 忠敬 え  
福音館書店 1966年 ¥900+税

Memo

## せんたくかあちゃん

さとう わきこ さく・え



E

## せんたくかあちゃん

(こどものとも絵本)

かあちゃんは、せんたくがだいすき！うちじゅうの物を洗ってもまだもの足りないかあちゃんは、猫も犬も子どもたちも、ごしごし洗って干しました。ついでに、おへそをねらって空から落ちてきたかみなりさまも、つかまえて洗ってしまいます。すると……。

さとう わきこ さく・え

福音館書店 1982年 ¥1,000+税

Memo

E

## ぞうくんのさんぽ

(こどものとも絵本)

今日はいい天気。ごきげんなぞうくんは散歩にでかけました。途中で会ったかばくを誘ったら、「せなかにのせてくれるならいいよ」。力持ちのぞうくんは、「いいとも、いいとも」と乗せてあげます。わにくんとかめくんも誘い、一緒に乗せてあげると……。

なかの ひろたか さく・え なかの まさたか レタリング

福音館書店 1977年 ¥1,000+税



Memo

E

## だるまちゃんとてんぐちゃん

(だるまちゃんの絵本)

## だるまちゃんとてんぐちゃん

加古 里子 さく・え



だるまちゃんは、てんぐちゃんの持っているうちわ、ぼうしにはきものと、次々に同じものがほしくなります。そしてそのたびに、おおきなだるまどんといろいろ考えて、似たものを見つけ出します。だるまちゃんたちの思いがけない発想が楽しい絵本です。

加古 里子 さく・え

福音館書店 1967年 ¥1,000+税

Memo





E  
タンタンのぼうし

おさるのタンタンのぼうしは、とてもゆかいなぼうし。くるくるまわったり、ころころころがったり——。高く投げるとどうなるのかな？ タンタンの絵本は4冊あります。

いむら かずお 作  
偕成社 1978年 ¥700+税

Memo

E  
ちいさなねこ  
(こどものとも絵本)

小さなねこが、お母さんねこの見ていない間に、ひとりで外へ出かけていきます。子どもにつかまったり、自動車にひかれそうになったらと、外には危険がいっぱいです。冒険する子ねこの姿が、子どもの共感を得る絵本です。

石井 桃子 さく 横内 襄 え  
福音館書店 1967年 ¥1,000+税



Memo



E  
ちいさなヒッポ

小さなかばのヒッポは、大きなお母さんのそばにいればこわいものなしでした。かばの言葉を教わったり、いろいろな動物たちと出会ったりして暮らしています。ある日、おとなが眠っている間にひとりで遊びに行ったヒッポの前に、恐ろしいわがが現れます。

マーシャ=ブラウン さく うちだ りさこ やく  
偕成社 1984年 ¥1,200+税

Memo



## E ちびゴリラのちびちび

小さな赤ちゃんゴリラのちびちびは、みんなに大切にされて育ちました。ちびちびの家族も、森の動物たちも、みんなちびちびが大好きでした。1歳を迎えたとき、ちびちびは誰よりも大きくなっていましたが、みんなはやっぱり、ちびちびが大好きなのでした。

ルース・ボーンスタイン さく いわた みみ やく  
ほるぷ出版 1978年 ¥1,250+税

Memo

## E ティッチ (世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)

ティッチは、小さな男の子。姉さんのメアリも兄さんのピートもティッチよりずっと大きくて、素敵なものを持っていました。ティッチの持っていたものは、いつも小さくてつまらないものばかり。だけどティッチの持つとても小さな種が芽を出して……。



パット・ハッチンス さく・え いい ももこ やく  
福音館書店 1975年 ¥1,100+税

Memo



## E てぶくろ—ウクライナの民話— (世界傑作絵本シリーズ・ロシアの絵本)

雪の降る森で、おじいさんがてぶくろを落としました。ねずみやうさぎ、くまなどの動物が次々とやってきて、その中に住みつき、てぶくろは今にもはじけそうになります。家らしく変化していくてぶくろの絵や、動物たちの会話が楽しい、ウクライナ民話。

うちだ りさこ やく エウゲーニー・M・ラチョフ え  
福音館書店 1965年 ¥1,000+税

Memo





E  
**どろだんご**  
(幼児絵本シリーズ)

みんなで泥だんご作りに挑戦だ！ ざぼっと水を穴に入れ、力いっぱいかき回したら、泥の手袋ができちゃった。丸めた泥に乾いた土をまぶした後は、ぎゅっぎゅっとにぎって、泥だんごのできあがり！

たなか よしゆき ぶん のさか ゆうさく え  
福音館書店 2002年 ¥900+税

Memo

E  
**はなをくんくん**

雪が降る森の中で、動物たちが眠っています。ところがある時ふと目を覚まして、はなをくんくん。のねずみもくまもりすも、いっせいにかけだしました。においに誘われて目指した場所で、みんなが見つけたものは……。春が訪れる喜びを描いた絵本です。

ルース・クラウドス ぶん きじま はじめ やく  
マーク・シーモント え  
福音館書店 1967年 ¥1,100+税



Memo



E  
**はらぺこあおむし**

葉っぱの上のちっちゃなたまごから、ちっぽけなあおむしが生まれました。おなかがべっこべこのあおむしは、りんごやなし、すもなどを次から次に食べて、大きくてふとっちょのあおむしになりました。鮮やかな色彩の楽しい仕掛け絵本です。

エリック＝カール さく もり ひさし やく  
偕成社 1976年 ¥1,200+税

Memo



E  
**ぶたぶたくんのおかいもの**  
 (こどものとも絵本)

こぶたのぶたぶたくんは、お母さんに買い物をお願いされました。行き先は、パン屋さんと八百屋さんとお菓子屋さん。途中でからすのかあちゃんに会って一緒に買い物をします。ぶたぶたくんの初めてのおつかいを、素朴な絵でユーモラスに描いています。

土方 久功 さく・え  
 福音館書店 1985年 ¥1,000+税

Memo

E  
**ぼくにげちゃうよ**

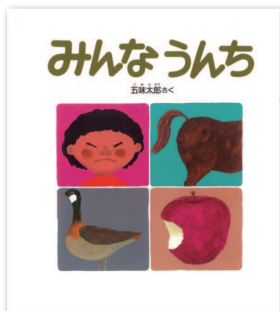
家を出て、どこかへ行ってみたくなくなった子うさぎ。「ぼくにげちゃうよ」と言うと、その度にかあさんは答えます。おまえが魚になって逃げるなら、かあさんは漁師に、ヨットになるなら、風になりますよ。母と子の優しいやりとりを、詩のような言葉でつづります。



マーガレット・W・ブラウン ぶん  
 いわた みみ やく クレメント・ハード え  
 ほるぷ出版 1976年 ¥1,200+税

Memo

E  
**みんなうんち**  
 (かがくのとも絵本)



魚も鳥も人間も、生き物は食べるから、みんなうんちをします。大きい象は大きいうんち、小さいねずみは小さいうんち。かばは止まってうんち、鹿は歩きながらうんち。うんちの特徴や習性が動物によって異なる様子を、ユーモアいっぱい描いた科学絵本。

五味 太郎 さく  
 福音館書店 1981年 ¥900+税

Memo

E

## もりのなか

(世界傑作絵本シリーズ・アメリカの絵本)



男の子が、らっぱを吹きながら森へ散歩にいくと、いろいろな動物が行列になってついてきました。ひと休みした後、いっしょに遊んで、かくれんぼをしました。おにになった男の子が目をとじていると……。白黒の絵の中に空想の世界が広がります。

マリー・ホール・エッツ ぶん・え  
まさき りこ やく  
福音館書店 1963年 ¥1,000+税

Memo

E

## ロージーのおさんぽ

お散歩しているめんどりのロージーを、キツネがねらっています。お庭をすたこら、お池のまわりをぐるり、干し草の山を越えて歩いていくロージーの後ろで……。何も知らずにのんきに散歩を続けるロージーと、散々な目に遭うキツネの、表情の対比が面白い絵本です。

パット=ハッチンス さく わたなべ しげお やく  
偕成社 1975年 ¥1,200+税



Memo

E

## わたしのワンピース

空から落ちてきたまっしろなきれいで、うさぎがつくったワンピースは、お花畑を歩くとき花模様になり、雨が降ると水玉模様になる素敵なワンピースでした。歌うように軽快な文章が心地よい絵本です。

にしまき かやこ えとぶん  
こぐま社 1969年 ¥1,100+税

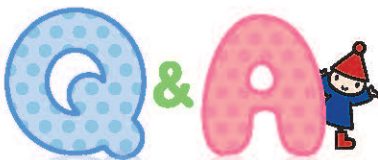


Memo



親子で

絵本タイムを  
楽しむための



## Q. どんな絵本を選んだらいいの？



まずは、25年以上読み継がれているものを選んでみてください。毎年たくさんの本が出版されるなか、長い間人々に愛されてきたものは、テーマも表現も、子供たちにふさわしい優れた絵本といえます。

次に、テーマやストーリーが分かりやすいもの、明るい色彩やシンプルな構図のもの、絵の場面と文章が一致しているもの、リズムのある美しい日本語の絵本をおすすめします。

また、同じ年齢でも成長には個人差があり、関心もそれぞれ異なります。その子に合った本を選んであげてくださいね。

## Q. 絵本はしつけの道具？



子供にとって絵本はおもちゃと同じように身近で楽しいもの。本の中に描かれていて、大好きな果物をつまんでみたり、いっしょにおやすみなさいをしてみたり。身近なことがテーマになっていて、知っているものがたくさん出てくるからこそうれしいのです。

そんな絵本が、しつけや勉強の道具になったら、その楽しみは半減してしまいます。本当によい絵本は、自然に心の成長を助けます。親子で一緒に楽しみましょう。

## Q. 「もう1回読んで」と言われたら？



同じ本ばかり読んでとせがまれると、大人はついつい「また同じ本？」「別の絵本を持っておいで」などと言ってしまいがちですよね。

でも、子供が自分のお気に入りの本を持つのは大切なこと。気に入った本を何度も繰り返し読んでもらっているうちに、絵本の中にいろいろな発見をし、自分の世界に取り込んでいくのです。

子供の「もう1回」を大切に受け止めて、何度でも読んであげてください。

# 身近な図書館に行ってみよう!

広島市には、こども図書館のほか、中央図書館・各区図書館・佐伯区図書館湯来河野閲覧室・まんが図書館・まんが図書館あさ閲覧室があります。これらの図書館は、すべて共通の貸出利用券で、どこの図書館の本でも借りたり、返したりできます。パスワード申請をすれば、インターネットから本の予約もできます。

また、こども図書館では、幼児・小学生を対象にしたおはなし会を定期的に行っています。各区の図書館でもおはなし会を行っていますので、詳細は各館にお問い合わせください。

「でも、図書館は遠くて」という場合は、お近くの公民館図書室を利用してみませんか。本を借りることもできますし、地域の方がおはなし会をされているところもあります。

おすすめの絵本は、この冊子で紹介したほかにもたくさんあります。どんな本があるのか、図書館でいろいろ見てみるのも面白いですよ。

図書館では、本や読書に関する相談も受けていますので、遠慮なく職員におたずねください。

3歳のお誕生日に  
図書館の貸出利用券を  
プレゼントしよう!



## 絵本のことを詳しく知りたいときは・・・

『絵本の与え方』	渡辺 茂男 著	(日本エディタースクール出版部)
『わたしの絵本論』	松居 直 著	(国土社)
『サンタクロースの部屋』	松岡 享子 著	(こぐま社)
『えほんのせかい こどものせかい』	松岡 享子 著	(日本エディタースクール出版部)
『絵本はともだち』	中村 柁子 著	(福音館書店)

※現在手に入らないものもあります。図書館でご利用ください。

## どの本よもうかな ～3・4歳向けの絵本～

令和6年(2024年)3月1日

編集・発行/広島市こども図書館

〒730-0011 広島市中区基町5番83号 電話/082-221-6755 FAX/082-222-7020

【URL】<https://www.library.city.hiroshima.jp/kodomo/>

# 広島市立図書館のご案内



## 子ども図書館 (こども文化科学館と併設)

〒730-0011 中区基町5-83  
TEL 082-221-6755 FAX 082-222-7020

## 中区図書館 (JMSアステールプラザ2階)

〒730-0812 中区加古町4-17  
TEL 082-248-9300 FAX 082-247-8447

## 南区図書館 (南区民文化センターと併設)

〒732-0816 南区比治山本町16-27  
TEL 082-251-1080 FAX 082-252-4120

## 安佐南区図書館 (安佐南区民文化センターと併設)

〒731-0122 安佐南区中筋一丁目22-17  
TEL 082-879-5060 FAX 082-879-8536

## 安芸区図書館 (安芸区民文化センターと併設)

〒736-8508 安芸区船越南三丁目2-16  
TEL 082-824-1056 FAX 082-824-1057

## 佐伯区図書館湯来河野閲覧室 (やまゆりホール)

〒738-0601 佐伯区湯来町大字和田353-1  
TEL 0829-40-4005 FAX 0829-83-0134

## まんが図書館あさ閲覧室 (ベルテガーデンA棟2階)

〒731-0154 安佐南区上安二丁目30-15  
上安バスターミナル3階  
TEL 082-830-3675 FAX 082-830-3676

## 中央図書館 (映像文化ライブラリーと併設)

〒730-0011 中区基町3-1  
TEL 082-222-5542 FAX 082-222-5545

## 東区図書館 (東区民文化センターと併設)

〒732-0055 東区東蟹屋町10-31  
TEL 082-262-5522 FAX 082-264-2610

## 西区図書館 (西区民文化センターと併設)

〒733-0013 西区横川新町6-1  
TEL 082-234-1970 FAX 082-295-9287

## 安佐北区図書館 (安佐北区民文化センターと併設)

〒731-0221 安佐北区可部七丁目28-25  
TEL 082-814-0340 FAX 082-814-0604

## 佐伯区図書館 (佐伯区民文化センターと併設)

〒731-5128 佐伯区五日市中央六丁目1-10  
TEL 082-921-7560 FAX 082-924-0742

## まんが図書館

〒732-0815 南区比治山公園1-4  
TEL 082-261-0330 FAX 082-262-5406

図書館のHPは  
こちらから。

